

神の主権、人類の歴史の中にある神聖な歴史、世界情勢と神の回復を広める神の行動(詩438、745)

2017 5/15-5/21

I. 私たちが神の主権についてのビジョンを見て、神の主権についてのはっきりとした見方と正しい理解を持つことは、極めて重要です：
ローマ 9:19 すると、あなたは私に言うでしょう、「なぜ彼はなおも、過ちを指摘されるのですか？ みこころを拒むことが、だれにできましようか？」。20 しかし人よ、あなたは何者なので、神に口答えするのですか？ 形造られたものが、それを形造った者に向かって、「なぜあなたは、私をこのように造ったのか？」と言えるでしょうか？ 21 それとも陶器師は土くれに対して、同じかたまりから一つを尊い器に、もう一つを卑しい器に、造る権威を持っていないのですか？ 22 もし神が彼の激怒を現し、彼の力を知らせようと願いつつも、滅亡にふさわしい激怒の器を、大いなる辛抱強さをもって耐え忍ばれたとしたら、23 しかも、栄光へとあらかじめ用意しておられたあわれみの器に、彼の栄光の豊富を知らせようとされたとすれば、どうなのですか？
ダニエル 4:1 王ネブカデネザルが、全地に住むすべての諸民、諸国、諸言語の者たちに書き送る。どうか、あなたがたの平安が増すように！ 2 神-いと高さ方が私に行なわれたしるしと不思議を告げ知らせることは、私の喜びである。3 彼のしるしは何と偉大であり、彼の不思議は何と力あることか！ 彼の王国は永遠の王国であり、彼の主権は代々に及ぶ。34 それらの日が過ぎて、私、ネブカデネザルは目を天に上げると、私の理性が私に戻ったので、私-いと高さ方をほめたたえ、永遠に生きている方を賛美し、あがめた。彼の主権は永遠の主権であり、彼の王国は代々に及ぶ。35 地に住む者はみな無と見なされる。そして、彼は天の軍勢の中でも、地に住む者の間でも、みこころにしたがって行なわれる。彼の手に抵抗し、「あなたは何をしておられるのか？」と言い得る者はない。

II. 聖書が啓示しているのは、神のエコノミーにしたがった宇宙の歴史、すなわち、人類の歴史の中にある神聖な歴史です：
ミカ 5:2 (しかし、ベツレヘム・エフラタよ、あなたはユダの千万の間で最も小さいが、あなたから私へと、イスラエルの支配者となる者が出て来る。また、彼の出て行くことは太古から、永遠の日々からである)。
ダニエル 2:31 王よ、あなたが見つめておられると、見よ、一つの大きな像がありました。この像は巨大で、その輝きはすばらしく、あなたの前に立っていました。その外観は恐ろしいものでした。32 この像については、その頭が純金、その胸と両腕が銀、その腹とももが青銅、33 そのすねが鉄、その足は一部が鉄、一部が粘土でした。34 あなたが見ておられるうちに、一つの石が人手によらずに切り出されて、その像の鉄と粘土の足を打ち、これを砕きました。35 すると、鉄、粘土、青銅、銀、金はみな一度で砕かれ、夏の打ち場のみみ殻のようになり、風がそれを吹き払って、跡形もなくなりました。そしてその像を打った石は、大きな山となって全地を満たしました。36 これがその夢です。私たちはその解き明かしを、王の前に告げましょう。37 王よ、あなたは王の王です。天の神はあなたに王国、力、強さ、栄光を与えられました。38 …あなたはあの金の頭です。39 あなたの後に、あなたより劣る別の王国が興ります。また第三の、青銅の王国があつて、全地を支配するようになりま

A. 主権とは、神の完全で無限の権利、権威、能力、地位を指しています。
B. 神は主権ある方として、あらゆるものの上に、あらゆるものの背後に、あらゆるものの中におられます。
C. 神は完全な能力を持っており、彼の心の願いにしたがって、また彼の永遠のエコノミーにしたがって、彼の求めているものを完成します。
D. 私たちはエレミヤのように、私たちの立場と角度を変えて自分自身から神へと向きを変え、また神の永遠の存在と彼の永遠で変わるものない統治とを認識する必要があります。
哀 5:19 エホバよ、あなたは永遠にいまし、あなたの御座は代々に至ります。
E. 啓示録という書は、神の行政の書であり、全宇宙における神聖な行政のための神の御座を明らかにしています。啓 4:2 直ちに、私は霊の中にいた。すると見よ、御座が天に据えられていて、その御座に座している方がおられた。5:1 私は御座に座している方の右の手に、巻物があるのを見た。それは内側にも外側にも字が書かれており、七つの封印で封じられていた。
F. ローマ第9章 19節から 23節は、神の主権を述べています：
1. 私たちは、私たちが神の被造物であり、神が私たちの創造主であることを認識する必要があります。私たちは彼の被造物として、彼の定められた御旨に抵抗したり、創造主である彼に口答えしたりすべきではありません。
2. ローマ第9章 22節から 23節が啓示しているのは、神があらかじめ定めることにしたがって、主権をもって私たちを造り、彼の器、彼の容器とならせたということです。
Ⅱ テモテ 2:20 ところが、大きな家には金や銀の器だけではなく、木や土の器もあり、そしてあるものは尊いことに、あるものは卑しいことに用いられます。
3. 神は彼の主権において権威を持っており、彼が選び召した者たちを、あわれみの器とならせて、彼を内容とするようにさせました。それは、彼の栄光が現されるためです。

A. この宇宙には、二つの歴史があります。すなわち、人の歴史(人類の歴史)と神の歴史(神聖な歴史)です。前者は、外側の殻のようなものであり、後者は、殻の内側の核のようなものです。
B. 人の間での神の行動は、人類の歴史の過程と関係があります。
C. 小預言書では、人類の歴史は、ヨエル書第1章4節の四種類のいなごによって説明され、表徴されており、神聖な歴史は、第3章11節のキリストと彼の勇士たち、すなわち、勝利者たちと共にあります。ヨエル 1:4 かみ切るいなごが残したものは、群がるいなごが食べ、群がるいなごが残したものは、なめ尽くすいなごが食べ、なめ尽くすいなごが残したものは、食い尽くすいなごが食べた。3:11 あなたがた、周りのすべての諸国民よ、急ぎ来たれ、集まれ。エホバよ、その所に、あなたの勇士たちが下って来るようにしてください！
D. 人類の歴史の中にある神聖な歴史は、聖書の中でかなり詳細にわたって啓示されています。
E. 神聖な歴史、すなわち、人の中での神の歴史は、キリストが肉体と成ったことから彼の昇天を経過して、命を与える霊と成り、それから、彼が私たちに内住することをもって継続し、神の有機的な救いを通して、私たちをキリストの花嫁とならせることです。
啓 22:17 その霊と花嫁が言う、「来たりませ！」。聞く者も「来たりませ！」と言いなさい。渴いている者は来たれ。欲しい者は、命の水を値なしに飲むがよい。

す。40 次に、第四の王国があって、それは鉄のように強いでしょう。鉄はすべてのものを砕いて粉砕するからです。鉄がこれらすべてを粉々にするように、それは砕いて粉々にするでしょう。41 あなたが見られた足と足の指は、一部が陶器師の粘土、一部が鉄であり、王国が混在した集団となります。そこには鉄の硬さがありますが、あなたは、その鉄が地の粘土と混ざり合っているのを見られました。42 その足の指が、一部は鉄で一部は粘土であったように、その王国の一部は強く、一部はもろいでしょう。43 鉄が地の粘土と混ざり合っているのをあなたが見られたように、それらは人の種によって共に混ざり合うでしょう。しかし、鉄が粘土と混ざり合わないように、それらが互いに合することはありません。44 この王たちの日々に、天の神は一つの王国を興されます。それは決して滅ぼされることがなく、その支配は他の民に渡されません。それはこれらすべての王国を砕いて、絶やしてしまいます。そして、それは永遠に立ちます。45 山から一つの石が人手によらずに切り出され、それが鉄、青銅、粘土、銀、金を砕いたのを、あなたが見られたように、大いなる神が、これから後に起こることを王に知らされたのです。その夢は確かで、その解き明かしは信頼に値します」。

F. 私たちは、人類の歴史の中で生まれました。しかし、私たちは神聖な歴史の中で再び生まれ、再生されました。今私たちは、自分が神聖な歴史の中で生きているのか、それとも単に人類の歴史の中で生きているだけなのかを、考慮する必要があります：
ヨハネ 3:3 イエスは彼に答えて言われた、「まことに、まことに、私はあなたに言う。人は新しく生まれなければ、神の王国を見ることはできない」。1:12 しかし、すべて彼を受け入れた者、すなわち、御名の中へと信じる者に、彼は神の子供たちとなる権威を与えられた。13 これらの人は血からではなく、肉の意志からでもなく、人の意志からでもなく、神から生まれたのである。

1. もし私たちの生活がこの世の中にあるなら、私たちは単に人類の歴史の中で生きているだけです。
2. もし私たちが召会の中で生きているなら、私たちは神聖な歴史の中で生きています。なぜなら、召会生活の中では、神の歴史は私たちの歴史であり、このゆえに、私たちと神は一つの歴史、すなわち、神聖な歴史を持つからです。ローマ 6:6 私たちは次のことを知っています。私たちの古い人が彼と共に十字架につけられたのは、罪の体が無効にされて、私たちがもはや、罪に奴隷として仕えることがないためです。

Ⅲ. 世界の歴史上の出来事は、神によって主権をもって案配されており、それは神が彼の定められた御旨を完成するためです：
使徒 17:26 また彼は、一人からあらゆる国民を造り、地の全面に住まわせ、予定された時季と居住の境界を定められました。
ローマ 8:28 また神を愛する者、すなわち、彼の目的にしたがって召されている者たちには、すべてが共に働いて益となることを、私たちは知っています。
Ⅱテモテ 1:9 神は私たちに救い、聖なる召しをもって召してくださいました。それは私たちのわざによるのではなく、彼ご自身の定められた御旨と恵みによります。キリスト・イエスの中で、もろもろの時代の前に私たちに与えられていたこの恵みは、

- A. 私たちはみな、はっきりとした見方を持って、そこから世界情勢を考慮する必要があります。
- B. 世界情勢は、神の主権ある案配の下にあります。神は、予定された時季と境界を定めました。
- C. 神は彼の定められた御旨を完成するために、世界情勢を案配しています。私たちがこの事を認識するとき、歴史は意義深いものとなります。
エペソ 3:9 それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー[経綸]が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり、ダニエル 2:20 ダニエルは答えて言った、「神の御名は永遠から永遠までほむべきかな。知恵と力は神のものである。21 時と季節を変えるのは神である。彼は王を廃し、王を立てられる。彼は知者に知恵を、理解力のある者に知識を与えられる。
- D. 人類の歴史上のすべての主要な出来事は、地上における神の行動と一致します。ダニエル 4:17 この事は…布告によるものであり、この決定は聖なる者たちの命令である。それは、いと高き方が人の王国の支配者であり、それを彼が意図するままだれにでも与えて…生ける者が知るためである。
- E. 召会は人類から出てくるので、神の選ばれた者たちである私たちは、歴史に対するこのような観点を持つ必要があります。ですから、私たちは正しい召会生活を持つために、世界情勢を知らなければなりません。
- F. 私たちが、神が肉体と成ることや、福音の開展や、召会生活を起こすことや、花嫁を用意することについて語ろうとも、世界情勢に関する限り、神の行動のこれらすべての面は、適切な環境を必要とします：
 - 1. キリストの務めが完成されるためには、ローマ帝国が設立されて環境が整えられ、その中で贖いが完成され、また福音が広められることができるようにする必要があります。
 - 2. ローマ帝国は福音のためでした。ドイツは宗教改革のためでした。大英帝国は福音と真理を広めるためでした。今や、米国は回復の中心となっており、そこから回復はすべての大陸へと広がることができます。
 - 3. 神は米国を用いて、彼の回復を広めます。それは、主が戻って来るためです。
啓 11:15 第七の御使いがラツパを吹いた。すると、天に大声があつて言った、「世の王国は、私たちの主と彼のキリストの王国となった。彼は永遠にわたって王として支配される」。
19:7 私たちは喜び歡喜し、彼に栄光を帰そう。小羊の婚姻の時が来て、彼の妻は用意を整えたからである。
- G. もし私たちが今日の地上で起こっている最新の事に留意するなら、神が米国の指導の下で世界情勢のすべてを支配し、彼の回復を広めていることを、私たちは認識するでしょう。マタイ 24:14 そしてこの王国の福音は、すべての民に対する証しのために、人の住む全地に宣べ伝えられる。それから終わりが来る。28:18 イエスは来て、彼らに語って言われた、「天においても地においても、いっさいの権威が私に与えられている。19 だから、行って、すべての諸国民を弟子とし、父と子と聖霊の名の中へと彼らをバプテスマして、20 私があなたがたに命じておいたことを、すべて守るように教えなさい。見よ、私はこの時代の満了まで、日々あなたがたと共にいる」。
- H. 私たちは、世界情勢に対する神の主権ある案配をさらに意識し、私たちの生きている重要な時期についてさらに関心を持ち、現在の世界情勢における神の行動のためにさらに負担を持つ必要があります。
マタイ 6:33 むしろ、まず父の王国と父の義を求めなさい。そうすれば、これらの物はすべて、あなたがたに加えられる。

経験 ①神の主権とあわれみのゆえに、私たちは栄光へと至る尊い器とされた

ローマ人への手紙第9章22節と23節でパウロは続けて言います、「もし神が彼の激怒を現し、彼の力を知らせようと願いつつも、滅亡にふさわしい激怒の器を、大いなる辛抱強さをもって耐え忍ばれたとしたら…どうなのですか?」。これについて、私たちは何と言うべきでしょうか? 私たちは何も言うことがありません。神は陶器師であり、彼は権威を持っておられます。人はただの土くれです。

パウロは続けて言います、「しかも、栄光へとあらかじめ用意しておられたあわれみの器に、彼の栄光の豊富を知らせようとされたとすれば、どうなのですか? 神は私たちをも、ユダヤ人の間からだけでなく、異邦人の間からも召されたのです」(23-24節)。これは神の主権によります。神は権威を持っており、ユダヤ人の間からだけでなく、また諸国民の間からも、彼が選び召した者たちを、あわれみの器とならせて、彼を内容とするようにさせました。それは彼の栄光が現されるためです。彼の主権ある権威によって、彼は私たちをこの栄光へと用意されました。私たちは彼の主権によって彼の容器としてあらかじめ定められました。これが神に対する私たちの有用性の極みです。これが彼の主権にしたがった神の選びの目標です。

もし私たちが主に対して無関心であるなら、自分の責任を果たさないという危険があります。しかし、私たちが主を追い求めることに熱心であるなら、自分の霊的な追求を誇らないように注意しなければなりません。もし私たちが消極的なことを、主に向かって発展させるなら、重大な結果があるでしょう。神はこの結果を変えないでしょう。そうではなく、彼はそれを継続させるでしょう。それは、彼がパウロにあわれみを示さないで、彼に自ら立たせて彼において神の力を現したようにです。

中高生編:

あなたはあわれみを受けて栄光に至る尊い器とされました。あなたはこのことで決して高ぶってはいけません。なぜならそれは、あなたが良かったからではなく、完全に神の主権とあわれみに依るからです。あなたは神の御心のために選ばれた器となったのですから、御心を実行するために責任を果たす必要があります。

- 毎朝、主の御名を呼び、御言葉を祈り読みして主を享受し、主で満たされる
- 学校のさまざまな活動において、喜びを維持し、キリストを大きく表現する
- 集会に来て、聖徒たちと共にキリストを享受し、互いに励ましあう
- 召会の子供たちや福音友人に負担を持ち、祈り、召会生活に誘い、顧みる
- 学生の本分は勉強なので、勉強においてキリストを経験し、成績を徐々に上げていき、大学受験や将来の就職のための良い基礎を据える
- 上記の尊い器としての責任を逃がず、恵みに頼って責任を全うすることにおいても成長する。こうすることで、あなたは神にとって有用性の極みに至ることができる。
- 今、不信仰になり、責任を逃れ、消極的になるなら、重大な結果を招いてしまう。「今日の訓練は、いつも明日の訓練よりも容易である」ことを知る。

ヘブル 3:7 こういうわけで、まさに聖霊が言われるとおりです、「今日、あなたがたが彼の御声を聞かぬなら、8 荒野で彼を試みた日に、御怒りを引き起こした時のように、心をかたくなにしてはならない。12 兄弟たちよ、あなたがたのうちのだれも、不信仰という邪悪な心を持って、生ける神から落ちていくことがないように気をつけなさい。13 あなたがたのだれも、罪の欺きによって、かたくなにならないよう、「今日」と呼ばれるうちに、日々互いに勧め合いなさい。

②世界情勢に対する神の主権ある案配を認識し、神の行動のために負担を持つ

二百年以上も前、アメリカ大陸において、主は一群れの人たちを用い、民主的な立憲国を形成されました。そこにおいて、人々は信じることを語る完全な自由を持っています。主は、私たちが聖書から見たものを極めて自由に語ることができるこの国を、主権をもって起こされ、またこれを保存してこられたことをあなたは信じませんか? 私たちが法を守る国民である限り、この自由は私たちのものです。そのような国のゆえにハレルヤ!

確かに米国の位置と状態は偶然ではありません。使徒行伝第17章26節は、神が「予定された時季と居住の境界を定められました」と言っています。時季は私たちの神によって定められました。境界は神によって引かれました。神が過去にローマ帝国、ドイツ、大英帝国を備えられたのと同じように、米国を備えられたのです。何のためでしょうか? …私たちは福音を十分に宣べ伝えなければなりません。私たちは聖書を教え、他の人たちを真理の全き知識にもたらすことを求めなければなりません。このために私たちは神の言葉を尊び、知る必要があります。私たちはまた正常な召会生活を持つために、聖書にしたがって共に集まらなければなりません。

しかしながら、これら三つの事柄だけでは十分ではありません。私たちは神のエコノミーの中心的なビジョンのためでなければなりません。私たちはキリストを生き、キリストで満たされ、キリストを私たちの日常生活として、また召会生活の実行上の、実際の内容として持たなければなりません。それは私たちが彼の生けるからだとなって、キリストを表現するためです。そうすれば、すべての地方召会は金の燭台となり、花嫁が花婿のために用意されるでしょう。

在職青年編:

過去、ローマ帝国のゆえに、安全に広範囲を移動することができ、このことはパウロの福音の開展に役に立ちました。また、ドイツは宗教改革のために用いられ、大英帝国は福音と真理を全世界に広めるために用いられました。今、米国は唯一の超大国であり、主は米国を用いて全世界に回復を広めています。

主は世界情勢を用いて、神のエコノミーを推進しています。日本は島国なので、閉鎖的な文化を持っています。明治維新後、諸外国との交流が急激に増えることで、発展し続け、先進国になりました。しかし、21世紀になるまで日本に住む外国人の数は非常に少なく、日本に居住するほとんどの人が日本人であるという先進国では見ることのできない特異な国でした。21世紀になると、政府が政策的に人口減少の対策の一つとして、外国人、特に教育を受けた外国人の受け入れを進めてきました。現在都市部では、中国人、韓国人だけでなく、アフリカ人や様々な国のの人たちを見ることができるようになりました。この政策の転換のゆえです。多くの日本の会社においてもダイバーシティ促進のために外国人社員を雇用し、彼らの文化を受け入れるように日本人社員を教育しています。このような日本政府の政策の転換は、日本における諸地方召会の発展に役立っています。なぜなら召会は一人的新しい人であり、そこには日本人、中国人、韓国人、アフリカ人、欧米人などの区別はなく、キリストがすべての肢体であり、すべての肢体の中におられるからです。

在職青年であるあなたは、召会生活における新しい人の実行が、あなたの度量を広げ、会社におけるダイバーシティの推進に役に立ち、ビジネスの成功に導くことができることを理解してください。それは主にある信者として、あなたがビジネス・ライフで強い復活の証し人となり、ビジネス・ライフが召会建造の役に立つためです。

BSG:ヨハネ福音書第4章におけるマイルストーン: by 神大 BSG OB/OG

4:3 彼はユダヤを去って、再びガリラヤへ行かれた。4 しかし、彼はサマリアを通過しなければならなかった。5 そこで彼は、…スカルと呼ばれるサマリアの町にいられた。6 …イエスは旅の疲れで、そのまま井戸のそばに座っておられた。それは第六時(午後六時)ごろであった。7 そこへ一人のサマリアの女が水をくみに来た。イエスは彼女に言われた、「私に飲ませてください」。8 弟子たちは、食物を買いに町へ行っていた。

9 サマリアの女はイエスに言った、「ユダヤ人のあなたが、どうしてサマリアの女の私から、飲み物を求められるのですか？」(ユダヤ人はサマリア人と行き来していないからである)。10 イエスは答えて言われた、「もしあなたが神の賜物を知り、また『私に飲ませてください』と言う者がだれであるかを知ったなら、あなたのほうが彼に求めていたであろう。そうすれば、彼はあなたに生ける水を与えていたであろう」。

11 その女は彼に言った、「ご主人さま、あなたはくむ物をお持ちにならず、しかも井戸は深いのです。あなたはどこで、その生ける水を手に入れられるのですか？」

13 イエスは答えて言われた、「この水を飲む者はだれでも、また渇く。14 しかし、私が与える水を飲む者はだれでも、決して永遠に渇くことはない。私が与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって、永遠の命へと至るのである」。15 女はイエスに言った、「ご主人さま、私が渇くことがなく、ここにくみに来なくてもよいように、その水を私に下さい」。

16 イエスは彼女に言われた、「行って、あなたの夫を呼んで、ここに連れて来なさい」。17 女は答えて言った、「私には夫はいません」。イエスは彼女に言われた、「夫がないと言ったのはもっともだ。18 あなたには五人の夫がいたが、今いるのはあなたの夫ではないからだ。あなたが言ったことは本当である」。

19 女はイエスに言った、「ご主人さま、私はあなたが預言者であると見ます」。

20 私たちの先祖はこの山で礼拝しましたが、あなたがたは、礼拝すべき場所はエルサレムであると言われます」。21 イエスは彼女に言われた、「女よ、私を信じなさい。あなたがたがこの山でも、エルサレムでもない所で、父を礼拝する時が来ようとしている。23 しかし、真の礼拝者たちが、霊と真実の中で父を礼拝する時が来る。そしてそれは今である。父はそのように彼を礼拝する者を、捜し求めておられるからである」。

24 神は霊であるから、彼を礼拝する者は、霊と真実の中で礼拝しなければならない」。

13 節のこの水は、物質的な事物の享受や、世の娯楽から得られる楽しみを象徴します。これらは、人の内側の深みにある渇きをいやすことはできません。人はどれほど多くこの物質的で世的な「水」を飲んだとしても、また渇きます。この「水」を飲めば飲むほど、ますます渇きは増し加わります。

大学生にとって、飲みに行ったり、映画を観に行ったり、旅行に行ったり、USJ に遊びに行ったりすることがこの水を飲むことです。これらの娯楽は必ずしも悪いものではないのですが、それを飲んでも渇きがいやされないだけでなく、ますます渇きは増し加わります。例えば大学生は飲みに行き、友人や先輩と楽しい時間を過ごし、ストレスを解消したいと考えます。しかし実際に飲みに行くと、それほどストレスを解消

することができないだけでなく、多くの場合、気に入らない話題になったり、興味の無い話題になったりして、ストレスはさらに増大してしまいます。このことは、たまたまそうだったというのではなく、「この水を飲む者はまた渇く」からです。

16 節の主イエスの言葉は、サマリアの女の不道徳な歴史を指しており、彼女の良心に触れ、彼女が自分の罪を悔い改めるためでした。生ける水を飲む方法は、自分の罪を告白することです。ある罪は人には隠れているかもしれませんが、主はすべてご存じです。主イエスがあなたの良心に触れる時、あなたは言い訳を言わずに、単純に自分の罪を告白してください。それはあなたが生ける水を飲むための障害を取り除き、生ける水を飲み満足を得るためです。

18 節で、サマリアの女は最初の夫を試みて、その「水」を飲みましたが、満足しませんでした。それから彼女は第二、第三、第四、第五の夫を試みました。これらのどれにも満足しなかったため、彼女はもう一人試みていました。彼女が夫を変えたことは、「この水」からどれほど飲もうとも、依然として渇いていたことを十分に証明しました。「この水を飲む者はだれでも、また渇く」のです。主のこの言葉は真です！

20 節の女の質問は、しかりか否か(Yes or No)の問題です。しかし主は、しかりとも否とも答えず、彼女を彼女の霊に向けさせられました(21~24 節)。しかりか否かというのは善悪知識に属しますが、人が自分の霊に戻ることは命に属しています。

ヨハネによる福音書は、命が様々な種類の人の必要を満たすことを啓示しています。第4章において、命だけが人の真の満足になることを啓示しています。あなたは知識を提示すれば、人々がまとまると考えてはいけません。むしろまず自分の霊に戻り主の御名を呼び、罪を告白し、命の水を飲んで下さい。そして主の御名を呼び、霊を活用しながら、状況を主と共に考慮してください。この水はあなたの渇きをいやすだけでなく、あなたの内側で泉となり、湧き上がり、周りの人を潤し、人々をまとめることができます。人は潤いのある所に喜んで集まります。

詩歌: キリストのゆえに満足する 日本語・中国語: 438

- | | |
|--|--|
| 1. I've chosen the Lord Jesus,
My very world to be;
His love is so abundant,
He fills my every needs.
O Lord, I am your vessel
which only You can fill;
All Sychar's wells exhausting,
I'm thirsty still. | 2. I've chosen the Lord Jesus,
My very joy to be,
With Him my heart, though aching,
Has still a song to sing.
With Him, I need no reason
To shout exultantly,
For all my jubilation
From Him does spring. |
|--|--|

© Oh Jesus Christ! He is the One for me!
My heart's abiding at the source of every sweetest thing.
Oh Jesus Christ! He all my heart doth fill;
With Him, I have no other plea, In Him my heart is still.